

令和3年9月30日

保護者の皆様

横浜市立上飯田中学校  
校長 山川 伸二

「緊急事態宣言」解除後、10月4日（月）以降の教育活動について（お知らせ・お願い）

保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動に対して、ご理解とご協力をいただき心より感謝します。2学期の学校生活も1ヶ月がたち、一昨日から2日間にわたって、学年ごとの分散形態による中間テストを実施しました。爆発的な感染拡大への脅威の中、安全確保への意識を高め、多くの制限を守らなくてはならない活動を余儀なくされましたが、生徒は前向きに授業に臨み、自宅学習でも着実に課題に取り組んできた成果を十分発揮したと思います。生徒の努力と頑張りを認めるとともに、あらためてコロナ禍の厳しい現状に立ち向かい、コロナとの共生を目指すためには、いかに「教育活動」が必要で大切かを皆が心に刻み、これからも安全を当たり前にしながら、可能な限り教育の維持・継続に努めなければならないと感じています。

さて、昨日もお知らせした通り、国は本日30日をもって、すべての都道府県における「緊急事態宣言」等を解除します。これを受け、横浜市においては、10月4日（月）以降の教育活動を原則「通常登校」とすることになります。

最近では新規感染者数が一気に減少しており、まだまだ予断は許しませんが、収束の方向性が徐々に見えていることが要因でしょう。しかし、夏休みの後半以降1ヶ月間の感染拡大状況の厳しさを踏まえれば、本当に解除して大丈夫かという心配や不安も当然です。宣言や措置が発令されていない状況は、4月以来半年ぶりのこととなります。社会的にはワクチン接種の拡大等々、様々なことを十分考慮しての決定だと思いますが、自治体は一気に行動緩和を進めることなく、感染拡大状況を的確に把握して段階的な活動再開とするようです。

学校としても、以下に示すように、安心して一気に活動を広げず、しっかり感染状況を把握しながら、慌てず段階的に教育活動を進めていきたいと思います。宣言や措置の制限がない中で活動になります。再度自らの、そしてお互いの安全確保を第一とした教育活動の継続を大切にしていきたいと思えます。ご理解とご協力をお願いします。

待ちに待った全員が一堂に会しての取組が始まります。生徒一人ひとりが、教育活動を通して嬉しさと楽しさ、そして着実な成果、成長を実感できるよう頑張りたいと思えます。さらに、生徒に必要な支援（心のケア）を充実することは、今後も求められています。学校としても大切に指導を続けますが、ご家庭においても、保護者の皆様の理解とあたたかい見守り・支援が必要です。重ねてお願いします。

なお、第6波の感染拡大も想定し、刻々変化する状況をもまえ、教育活動の在り方を検討・変更する場合がありますので、ご了解ください。その都度、保護者の皆様にお知らせします。また、今後の対応について、不安なこと等がありましたら、上飯田中学校までご連絡ください。

# 1 教育活動の在り方について

## 【学校としての基本的な考え方】

○あらためて安全確保の徹底・強化を図りつつ、一気に通常通りに戻すのではなく、「段階的」に教育活動を再開して継続します。

○今後、第6波感染拡大等を想定し、緊急的な状況にも対応できるよう、生徒のための「新たな上中スタンダード」の確立に努めます。

# 2 生徒の安全確保（感染防止対策）の再徹底及び強化について

学校内で感染を拡大させないこと、クラスターを発生させないことが、最も必要なことです。

今後も授業等では全職員が換気の徹底はもちろん、安全確保に万全を講じながら活動を進めていきます。

## (1) 毎日の健康観察（検温）の徹底

- ・10月以降も「Classroomでのアンケート」による日々の健康観察を継続します。
- ・30日、1日に、「健康観察カード」を全生徒に配布し、自宅で毎朝、PCやスマホ等を活用して健康観察を行うようにします。
- ・全生徒がアンケートを日々必ず実施することで、全校生徒の健康情報が一括して確認でき、感染等に係る状況把握が適切になり、予防対策に効果が期待できます。

## (2) 登校への細心の注意の継続を（以下の場合は、必ず学校に連絡してください）

- ・感染が確認されたり、濃厚接触者として特定されたりした場合、また家族に陽性者や濃厚接触者が確認された場合等は、「安全確保の徹底」を図り、お互いを守るために登校は控えてください。
- ・生徒や家族に、少しでも風邪症状（咳・喉の痛み、頭痛・発熱、倦怠感等）が見られ、感染が疑われる症状がある場合も、決して無理をして登校せず、自宅で休養をお願いします。

※上記の場合、及びワクチン接種、その副反応で学校を休まざるを得ない場合は、学校として、原則「欠席扱い」ではなく、「ト書き（出席を要しない日）」との判断になります。

## (3) 学校生活での予防策の徹底

- ・マスク着用、手洗い励行等の徹底を引き続き継続し、「上中10か条」の習慣化を目指します。また、全員登校をふまえて、「密にならない」、「密を避ける」行動の徹底を指導します。
- ・授業については、9月の状況をふまえて、対面による形態等には十分配慮し、徐々に活動の幅を広げるようにします。

# 3 10月4日以降の教育活動について（後期「年間行事予定表」を参照してください。）

## (1) 段階的な教育活動の推進について

10月を第1期（10月4日～17日）と第2期（18日～31日）に分け、段階的に教育活動を進めます。このまま感染拡大が収束の方向に向かえば、11月を目標に、ほぼ平常の活動が可能となるようにしたいと思います。

[第1期] 45分授業（短縮）、昼休み（短縮10分）、清掃実施

※学年単位での集会等は可とします

[第2期] 50分授業、昼休みは平常（グランド使用は学年ローテーション）、清掃実施

※複数学年単位の集会を可とします（全校での集会は11月からを予定）

## (2) 学校行事（文化祭）について

・基本的には、安全対策を完全に講じて、実施します。

・9月分散登校によって文化祭に向けた活動ができなかったことを考慮し、日程を以下のように延期します。また、安全対策徹底を第一にして、当初予定していた2日間での開催を「1日開催」とします。さらに、校外（公会堂）での実施を見合わせます。（公会堂が、ワクチン接種会場として優先活用されることも理由となります。）

文化祭日程 令和3年10月29日（金）1日のみ、学校での開催

## (3) 保護者の参加等について

・文化祭、授業参観等においては、安全対策の徹底が困難な場面が想定されるため、安全確保を第一として、文化祭への保護者参加は行わない、また土曜参観を中止します。

※文化祭については、後日保護者の皆様に作成した映像や展示についてみてもらう工夫を検討しています。ご理解をお願いします。

※土曜参観については、代替案として、11月11日（金）実施の3年生進路説明会の折に、1、2年生の懇談会を開催し、11月後半（26～30日）に「授業参観週間」を設定することとします。

※10月30日の土曜参観中止に伴って、2学期終業式を12月24日に変更します。

## (4) 部活動について

10月4日（月）から活動を再開します。

※4日の放課後、全部活でミーティングを行い、今後の安全対策の徹底、健康管理の確認、そして予定表配布等を行います。

・活動については、週4日（土日含む、土日の活動はいずれか1日）とします。

・活動時間：平日 2時間以内（10月の最終下校 5時30分）

土日 3時間以内

・朝練習、他校との練習試合（市内のみ）等の実施は第2期からを原則とします。

・大会、公式戦等については、保護者の承諾のもと、市外の活動を認めます。

## 4 1人1端末（クロムブック）の今後の扱いについて

10月4日（月）には、持ち帰っていた「1人1端末（クロムブック）」を回収します。今後、緊急時には、再度自宅で活用しますが、普段は学校で管理し、授業に活用します。よろしく願います。

なお、学校としては、今回の分散登校での端末の活用を土台として、一層「ICT教育」の推進に努め、緊急時の学習保障がさらに有意義なものとなるようにします。

宣言が解除されたといっても、まだまだ安心できる状況ではありません。しかし、全員がそろって学校生活を送れる喜びを皆で共有しながら、お互いを認め合い、高め合う姿勢を大切にして、「自分の大切さ（自己肯定感）」を育む活動を進めていきます。だからこそ、これからも感染やワクチン接種等にかかわる、コロナ禍における「不当な差別や偏見」は決して許されるものではないことを徹底します。保護者の皆様と協力し、生徒をあたたく見守り、支援することを大事にしたいと思います。

最後に、嬉しい報告です。本日の「タウンニュース（泉区版）」で大きく紹介されていましたが、3年2組小川真央さんのスピーチ『互いの違いを受け入れて』が、令和3年度「よこはま子ども国際平和スピーチコンテスト」において「市長賞」を受賞しました。おめでとうございます。教育目標に「多様性」を掲げ、お互いを理解し、一人ひとりを大切に行っている上飯田中にとって、皆が誇るべきことだと思います。